

## 第57回総会・講演会を開催

### はじめに

技術士会北海道支部会員の皆様におかれましては、ご活躍のことと拝察いたします。

今年の夏は、道東地方では暑い期間が短く、お盆過ぎにはもう秋の気配が感じられ夏が終わってしまったかと少々淋しい気がしていましたが、9月に入り夏日が連続する残暑厳しい気候となりました。

九州や関東地方では連日のように大雨による被害の報道があり、また、ゲリラ豪雨と呼ばれる数km範囲のみの集中豪雨による都市部での災害に対する対策も重要になっています。これらは地球温暖化や都市部のヒートアイランドが原因の1つと考えられ、温室効果ガスに対する対策が喫緊の課題となっています。

さて、今回の活動レポートでは、6月に開催した総会と同時開催の講演会について報告致します。

### 1. 講演会

第57回総会にあわせ、CPD(継続教育)として講演会を行いました。

演題：釧路港における港湾整備事業の概要

講師：釧路市港湾空港部長 繁本 護 氏

講師の繁本氏は、1997年に運輸省に入省以来、室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所長、釧路開発建設部 釧路港湾事務所長など港湾事業にながく携わっておられ、今回は、釧路港における予算の概要や維持管理について講演をしていただきました。

#### 講演要旨

##### (1) 平成20年度港湾予算の概要

公共事業に対する予算が削減される中で、今後大規模な投資は考えられない。釧路市全体の予算についても、平成19年度に比べ平成20年度は6%減少している。この様な状況において港湾事業費は19%

増加しており、港湾整備が重要視されている。

現在特に力を入れている事業は、東港区におけるターミナル整備(クルーズ観光振興)と西港区の島防波堤整備である。

##### (2) 港湾施設の戦略的維持管理

港湾施設の維持管理に対するコンセプトは、将来の増加が予想される改良・更新コストを抑制するため、従来の事後保全的維持管理から予防保全的維持管理への転換である。

このことから、国土交通省港湾局では関係する省令や維持管理技術マニュアルをそれぞれ改正または整備し、老朽化・劣化の進む港湾施設の安全の確保、維持・更新費(ライフサイクルコスト)の縮減に取り組んでいる。



繁本講師

##### (3) 釧路港エコポート事業

釧路西港区で整備している島防波堤は工事で出る浚渫土砂を活用して防波堤の背後にマウンドを作ることで、工事費を120億円削減するとともに、水深

の浅い日の当たる場所が昆布や魚の生息域になるというもので、全国でも釧路港にしかないものである。

この様な取り組みをテレビなどのメディアを通してPRすることも大変大事なことである。

## 2. 第57回総会

日 時：2008年(平成20年)6月20日  
午後6時

場 所：釧路キャッスルホテル

出席者：37名(技術士22名、技術士補15名)

当会では、釧路と帯広で年2回総会を行っており、今年度も例年同様、春の総会を釧路において開催しました。

冒頭、今年5月14日に亡くなった村上技術士(当会副会長)の功績に感謝するとともに、ご冥福を祈り黙祷を捧げました。

星山会長は、村上技術士の逝去により空席となった副会長について、釧路と帯広にそれぞれ1人ずつ配置し道東技術士会の運営を効率的に行いたいと提案しました。また、副会長には釧路地域に工藤覚技術士、帯広地域に紅葉克也技術士を指名し、出席者の拍手により承認されました。

星山会長の挨拶に続き平成19年度2次試験に合格され晴れて技術士となられた以下の6名の方の自己紹介をお願いしました。

平成19年度2次試験合格者

賀陽弥生子(株ズコーシャ)

鈴木 正裕(環境コンサルタント(株))

高田 直幸(株ズコーシャ)

高橋 明德(アラヤ総合設計(株))

藤原 充志(株ズコーシャ)

本間 成人(市橋建設(株)) 以上、敬称略

総会后、当会の前会長である森貞雄技術士の乾杯の音頭で情報交換会に移りました。

情報交換会では皆さんがそれぞれ近況を語り合うなど、和やかに歓談しました。

閉会の挨拶で、新たに副会長に選任された工藤技術士は、会の運営をとおり地域が活性化できるよう

努力したいとの抱負を述べ、一本締めで閉会となりました。

## 3. 道東技術士会役員

今回の総会において新任した役員を含め、全役員名を記載します。

会 長 星山賢一(株ズコーシャ)

副会長 工藤 覚(太平洋総合コンサルタント(株))

紅葉克也(株土木技術コンサルタント)

幹事長 上野博司(平田技術コンサルタント(株))

以上、宜しくお願いします。

## 訃報

### 村上新一技術士(51歳)

先にも記述しましたが、当会副会長の村上技術士(環境コンサルタント(株))が病氣療養中のところ5月14日にご逝去されました。ここに謹んでお知らせいたします。

## おわりに

村上技術士は、副会長として当会の発展に大きく寄与されました。51歳という若さでのご逝去は、残念と言うほかありません。ご冥福を祈るとともに、その意志を継ぎ今後ますます道東技術士会を発展させていきたいと考えておりますので、会員の皆様には今後ともご協力の程よろしく申し上げます。

なお、総会などをメールによりご案内しますので、道東地域にお住まいの技術士、技術士補(修習技術者を含む)の方で、総会などの案内が届いていない方は、以下のアドレスまで連絡下さいますようお願いいたします。

(道東技術士会幹事)

平田技術コンサルタント株式会社

上野 博司

E-mail: h-ueno@htc-k.co.jp

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、道東技術士会の報告とさせていただきます。

(文責：道東技術士会幹事 上野 博司)